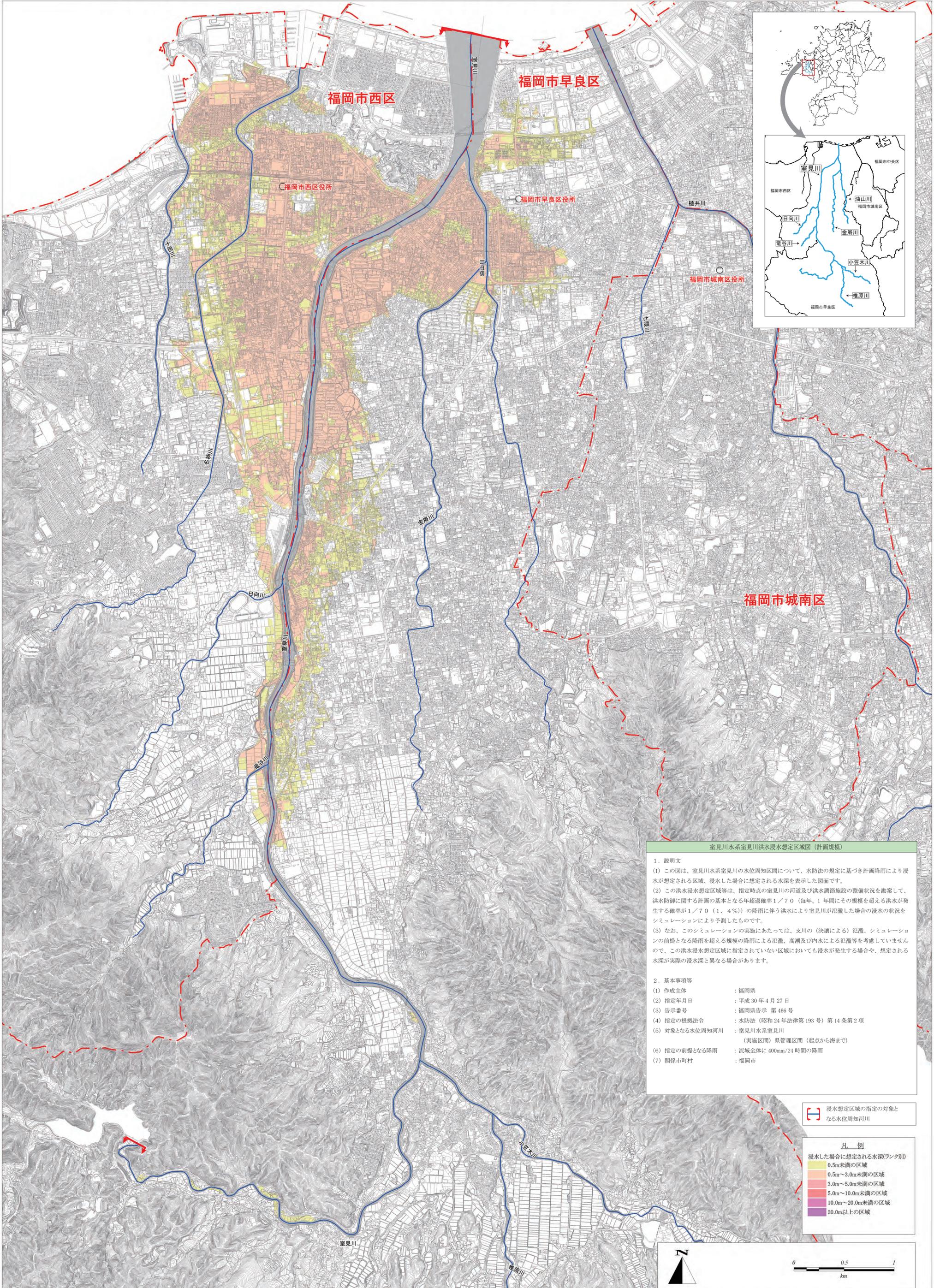


室見川水系室見川洪水浸水想定区域図(計画規模)



室見川水系室見川洪水浸水想定区域図(計画規模)

1. 説明文
 (1) この図は、室見川水系室見川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の室見川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/70(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/70(1.4%)の降雨に伴う洪水により室見川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
 (1) 作成主体 : 福岡県
 (2) 指定年月日 : 平成30年4月27日
 (3) 告示番号 : 福岡県告示 第466号
 (4) 指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 (5) 対象となる水位周知河川 : 室見川水系室見川
 (実施区間) 県管理区間(起点から海まで)
 (6) 指定の前提となる降雨 : 流域全体に400mm/24時間の降雨
 (7) 関係市町村 : 福岡市

浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

凡 例
 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
 0.5m未満の区域
 0.5m~3.0m未満の区域
 3.0m~5.0m未満の区域
 5.0m~10.0m未満の区域
 10.0m~20.0m未満の区域
 20.0m以上の区域



この地図の作成にあたっては、福岡市の承認を得て福岡市都市計画基本図(福岡市 都計第68号)を使用しています。